

学年	高校2年	教科	英語	科目	論理・表現Ⅱ	単位数	3
教科書名	Vision Quest Logic and Expression II Hope (啓林館出版)			副教材名	Grammar Collection ワークブック (いいずな書店出版) スクランブル英文法・語法 (旺文社)		
コース・クラス	N進理系						

I. 目標

- (1) 基礎学力到達度テストや大学入学試験で出題される、主に文法・語法問題において対応できる力を養う。
- (2) 英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察しながら、論理の展開や表現方法を工夫し、総合的な英語力を養う。

II. 授業のねらい

- (1) 文法・語法の理解と、演習による定着を目指し、基礎学力到達度テストに対応できる力を養う。
- (2) 学習したことや経験したことなどに基づき、情報や考えなどを考察し、論理の展開や表現方法を工夫しながら英語で伝えようとする力を養う。

III. 授業の進め方

- (1) 副教材を中心に問題演習の量と時間を確保し、繰り返しを通して基礎力、実践力の定着を促す。
- (2) 定期的に小テストを実施し、学習した内容の定着を確認する。
- (3) 定期的に、また長期休みに宿題を課すことにより、既習内容の復習をし、定着を促す。
- (4) 英文の論理の展開や表現の方法にも着目し、英語で伝え合う力を養う。

IV. 学習上の留意点

- (1) 副教材を中心に問題演習の量と時間、反復の機会を確保する。
- (2) 定期試験の返却後、間違えた問題を確認し、復習を必ず行うこと。
- (3) 提出物の期限は必ず守ること。

V. 定期試験

- (1) 教科書と問題集の内容に基づいて出題する。
- (2) 定期試験の範囲 (予定)
 - 1学期 中間試験 : 比較、前置詞、(群動詞)
 - 1学期 期末試験 : 時制、受動態、代名詞の語法
 - 2学期 中間試験 : 助動詞、仮定法、接続詞
 - 2学期 期末試験 : 不定詞、動名詞
 - 3学期 学年末 : 関係詞、分詞、今年度の総復習

VI. 評価方法

- (1) 授業中の活動
- (2) 課題の提出
- (3) 小テスト・定期試験

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4 5 6 7	Hope Vision Quest English Logic and Expression II Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3 Grammar Collection 15 比較 1 時制 2 受動態 12 前置詞 17 代名詞の語法 (スクランブル上記単元から提出課題。その後、小テスト) 【夏期休暇課題】 Grammar Collection (8, 9 動詞の語法①②)	定期試験 小テスト 提出物	<ul style="list-style-type: none"> 各単元の基本的な重要文法事項から、慣用表現を含めたさまざまな表現や用法を理解、定着させる。 入試問題に準ずる形式とレベルの問題を数多く解き、理解と定着を深め、入試に対応できる力を付ける。
一学期	9 10 11 12	Hope Vision Quest English Logic and Expression II Lesson 4 Lesson 5 Lesson 6 Grammar Collection 3 助動詞 4 仮定法 5 不定詞 6 動名詞 11 接続詞 (スクランブル上記単元から提出課題。その後、小テスト)	定期試験 小テスト 提出物	<ul style="list-style-type: none"> 各単元の基本的な重要文法事項から、慣用表現を含めたさまざまな表現や用法を理解、定着させる。 入試問題に準ずる形式とレベルの問題を数多く解き、理解と定着を深め、入試に対応できる力を付ける。
二学期	1 2 3	Hope Vision Quest English Logic and Expression II Lesson 7~8 Grammar Collection 7 分詞 10 関係詞 (スクランブル上記単元から提出課題。その後、小テスト) 今年度の総復習 (プリント)、初見問題対策演習	定期試験 小テスト 提出物	<ul style="list-style-type: none"> 各単元の基本的な重要文法事項から、慣用表現を含めたさまざまな表現や用法を理解、定着させる。 入試問題に準ずる形式とレベルの問題を数多く解き、理解と定着を深め、入試に対応できる力を付ける。

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。